

平成23年7月20日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
 代 表 者 名 代表取締役 長 久 厚
 (コード番号：4579)
 問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 土 屋 進
 (TEL. 0569-84-0700)

平成23年12月期の業績予想について

本資料に記載する業績予想は、平成23年6月16日に公表した内容と同様のものです。

平成23年12月期（平成23年1月1日から平成23年12月31日）における当社の業績予想は、それぞれ次のとおりであります。

【通期・単体】

(単位：百万円、%)

項目	平成23年12月期 (予想)			平成22年12月期 (実績)			平成21年12月期 (実績)	
	決算期	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	構成比	
事業収益	1,290～ 1,777	100.0	108.7～ 149.7	1,186	100.0	—	—	—
営業損失(△)	△1,910～ △1,463	△148.0～ △82.4	—	△1,345	△113.3	—	△2,678	—
経常損失(△)	△1,897～ △1,451	△147.1～ △81.7	—	△1,295	△109.1	—	△2,638	—
当期純損失(△)	△1,901～ △1,454	△147.3～ △81.9	—	△1,307	△110.1	—	△2,642	—
1株当たり 当期純損失(△)	△171円66銭～△131円36銭			△261,094円08銭 (△652円74銭)			△2,642,327円53銭 (△6,605円82銭)	
1株当たり配当金	—			—			—	

- (注) 1. 当社は子会社がありませんので、連結財務諸表を作成しておりません。
2. 平成21年12月期(実績)及び平成22年12月期(実績)の1株当たり当期純損失は普通株式に係る期中平均発行済株式数により算出しております。なお、当社は、平成22年10月27日付でA種優先株式17,738株及びB種優先株式4,430株のすべてを普通株式に転換しております。
3. 当社は、平成23年1月28日付で、普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を()内に記載しております。
4. 平成23年12月期(予想)の1株当たり当期純損失は、公募予定株式数(4,000,000株)を含めた期中平均発行済(予定)株式数により算出しております。

ご注意：この文章は、当社の平成23年12月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。

【平成23年12月期業績予想の前提条件】

全般的な見通し

当社は、事業面では、前期に引き続き開発化合物の導出による収益化を着実に推進してまいります。研究開発面では、米国にて実施中のアシッドポンプ拮抗薬（RQ-00000004）の臨床第Ⅰ相試験を完了させることにより、当該プロジェクトの付加価値の更なる向上を目指してまいります。加えて、開発プロジェクト及び探索プロジェクト全般においても、プロジェクトの付加価値の更なる向上を図ることにより、製薬会社等との提携の可能性をより高め、企業価値の着実な増大に努めてまいります。

以上を勘案し、当社の平成23年12月期の業績予想については、事業収益1,290～1,777百万円、営業損失1,910～1,463百万円、経常損失1,897～1,454百万円、当期純損失1,901～1,454百万円を見込んでおります。

なお、業績予想については、新たな導出候補先からの契約一時金収入が期待できるものの、契約締結の可能性の程度及び収入金額については、それらの導出候補先との交渉状況及び研究開発の進捗状況に依存しており、現時点では不確実性が高いため、これら契約締結及び研究開発の進捗の遅延の可能性を考慮し、開示する予想数値には幅をもたせております。

(a) 事業収益

平成22年12月期に引き続き、国内外の製薬企業等と開発化合物の導出交渉を積極的に推進いたします。これらの契約締結に伴う契約一時金収入の計上を計画しており、事業収益については、1,290～1,777百万円（前期比8.7%～49.7%増）を見込んでおります。

(b) 事業費用

このうち、事業原価については、一部の事業収益に係る支払ロイヤリティの計上により、70～110百万円（前期比31.0%減～8.4%増）を見込んでおります。また、研究開発費については、2,207百万円（前期比33.6%増）、その他の販売費及び一般管理費については、922百万円（前期比18.6%増）を見込んでおります。

(c) 営業損失

上記の結果、営業損失は1,910～1,463百万円を見込んでおります。

(d) 営業外収益・費用

営業外収益については、補助金収入等により、49百万円を見込んでおります。また、営業外費用については、株式上場に伴う関連費用等を加味し、37百万円を見込んでおります。

(e) 経常損失

上記の結果、経常損失は1,897～1,451百万円を見込んでおります。

(f) 特別損益

特に見込んでおりません。

以上

ご注意：この文章は、当社の平成23年12月期の業績見通しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行われる際には、当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」を必ずご覧頂いた上で、投資家ご自身で判断していただくようお願いいたします。